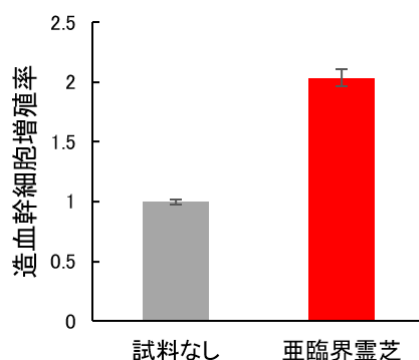


3. 霊芝の亜臨界水抽出物は造血幹細胞の機能を高める

霊芝の亜臨界水抽出物(以下、亜臨界霊芝)は、「免疫力」の維持に欠かせない造血幹細胞の機能である「自己複製能」および「多分化能」を高めることがわかりました。この効果は、熱水で抽出した霊芝ではみられず、亜臨界抽出により引き出された効果であると考えられます。

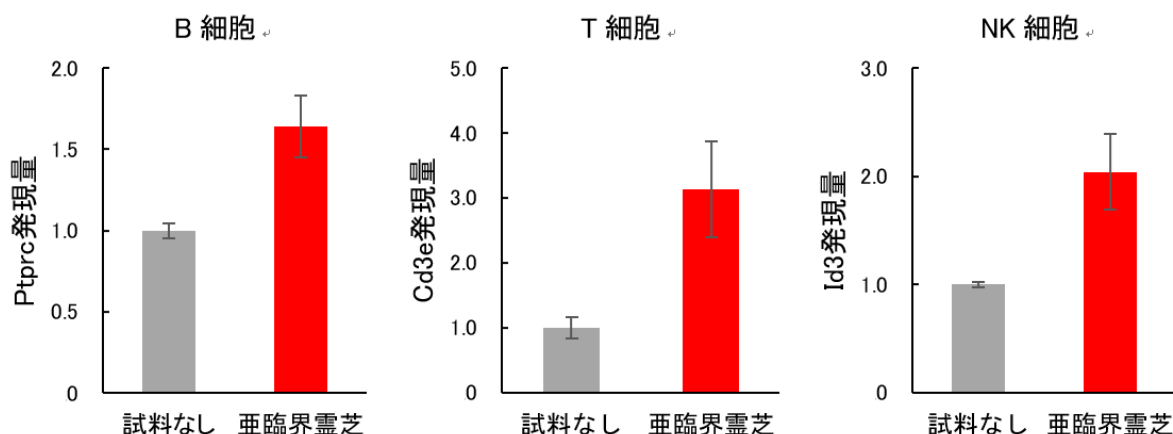
【自己複製能】 造血幹細胞を増やす効果

亜臨界霊芝による造血幹細胞の増殖効果を検証した結果、顕著な促進効果が認められました。よって、亜臨界霊芝には造血幹細胞の自己複製能を高める効果があるとわかりました。



【多分化能】 免疫細胞を生み出す効果

亜臨界霊芝による造血幹細胞から免疫細胞(B細胞、T細胞、NK細胞)への分化促進効果について、マーカー遺伝子の発現量変化を指標に検証した結果、顕著な増加が認められました。よって、亜臨界霊芝には造血幹細胞の免疫細胞への分化を促進する効果があるとわかりました。



*今回は、主な免疫細胞であるB細胞、T細胞、NK細胞のマーカー遺伝子(B細胞:Ptprc、T細胞: Cd3e、NK細胞: Id3)について試験を行いました。造血幹細胞が免疫細胞に分化すると、マーカー遺伝子の発現量が増加するため、分化能を評価できます。

これらの試験結果から、亜臨界霊芝には、免疫細胞を増やして「免疫力」を高める効果が期待されます。